



横須賀市立夏島小学校 学校だより

～夏小タイム～

なっつ ShowTime



校長 山崎 亨

『選挙なるほど教室』開催

先週、6年生を対象に横須賀市選挙管理委員会と横須賀市明るい選挙推進協議会の方々をお迎えしての「選挙なるほど教室」が開催されました。この教室の目的は、選挙の意義や大切さを理解してもらい、将来選挙権を得られた時に、国民の代表者を選ぶ大切さを実感してもらうことにあります。

スタッフの方が選挙の種類や仕組みについて話した後、子どもたちは選挙で実際に使用されている記載台や投票箱を使っ



ての模擬投票に臨みました。また、投票用紙計数機を使った開票シーンも目の当たりに。投票では、横須賀市が誇る『4大ゆるキャラ』を紹介。横須賀市のシンボルキャラクター「スカリン」、よこすか開国祭のキャラクターでペリー提督がモデルの「ペリリン」、「カレーの街よこすか」

の Mascot 「スカレー」、横須賀発展に貢献した小栗上野介がモデルの「オグリ」の4体のゆるキャラが、それぞれの主張を持った候補者となって当選を狙います。



子どもたちは配付された投票券を持ち、投票の際には本物と同じ材質

の投票用紙(折っても開きやすく、簡単に切れない材質だそうです)を使用するなど、本番と同様の雰囲気の中、楽しみながら投票を体験することができました。



選挙権を得る18歳には、今回学習した選挙の大切さをかみしめなが

ら、国民の代表を選ぶための行動に期待したいですね。

こどもの命を守れ!先生の救命救急研修会

今月 26 日からいよいよ水泳指導が開始されます。本年度も事故なく安全な学習活動が展開できるように、いざという時に備え教員による『救命救急研修会』が行われ、「心肺蘇生法と AED」について学ぶ機会を設けました。

参加した教員はグループに分かれて、一人一人が実際にダミー人形での心臓マッサージ（胸骨圧迫）と AED の使い方のマスターしていきました。



もし倒れて意識のない人を発見したら、救急車と AED の要請を行い、AED が到着するまで胸骨圧迫を「強く」、「速く」、「絶え間なく」、1 分間に約 100 回～120 回のペースで続ける、という知識は持ち合わせてはいるのですが、いざ、実際に練習になると慌ててしまう場面も。しかし、知識だけではなく、その時の状況を想定しながら体を使って習得したことで、非常に有意義な研修となりました。



本校には、職員玄関に AED が設置してあります。いち早い心肺蘇生と AED の使用は、確実に救命率を上げますし、その後の治療の経過も良くなります。今回、実際に AED を使った心肺蘇生の訓練を行うことによって、いざという時に備える意識を高めることができたと思います。



どんな時も事故はあってはならないものです。水泳指導における校内体制、役割分担を確認し、事故が起きないよう万全の準備と危機管理体制を目指してしていきたいと思います。本年度も子どもたちにとって、楽しく安全な水泳学習となるよう取り組んでいきます。